

平成30年度予算見積調書

課室名：農業支援課
 担当名：普及活動担当
 内線：4047

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B44	埼玉農業先端技術導入支援事業		一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	中核的担い手農家育成対策費	
事業期間	平成29年度～平成30年度	根拠法令				宣言項目	09	儲かる農業の推進
						分野施策	040936	農業の担い手育成と生産基盤の強化
1 事業概要			5 事業説明					
<p>農業を成長産業とするためには、生産性の高い農業を実現する必要がある。</p> <p>そこで、生産現場の課題を解決するため、民間企業が開発してきた先端技術を農業分野に導入し、新たな技術開発や実証を行う。</p> <p>(1) 農業イノベーション研究会の運営 813千円 (2) 農業イノベーションセミナーの開催 657千円 (3) 農業技術イノベーションの創出 14,200千円</p>			<p>(1) 農業イノベーション研究会の運営 企業、大学、研究機関等で構成する研究会を運営し、農業分野における先端技術の活用等を検討する。</p> <p>(2) 農業イノベーションセミナーの開催 農業イノベーションに関するセミナーを開催し、先端技術の導入に意欲的な農業者と企業、大学、研究機関等による情報交換やネットワークの場づくりを行う。</p> <p>(3) 農業技術イノベーションの創出 ア 農業分野で活用可能な民間企業の先端技術と農業者の生産技術のマッチングを図り、新たな技術開発を支援する。 イ 農業経営の数値化、可視化に取り組む農業者に対し、生産管理システム等の先端技術の導入を支援する。</p>					
2 事業主体及び負担区分								
<p>事業主体 (1) 県 (2) 県 (3) 県, 民間企業, 農業者等 負担区分 (1) (県10/10) (2) (県10/10) (3) (県10/10), (県定額), (県1/2) 農業者等1/2</p>								
3 地方財政措置の状況								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×2.0人=19,000千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
		繰入金						
決定額	15,670	15,670					0	
前年額	15,670	15,670					0	